



芝居練習の様子



お揃いのTシャツ(練習着)で一致団結



公演に向け稽古に励む出演者たち

明治維新

MEIJI-ISHIN X KAGOSHIMA

鹿児島

明治維新150周年を迎えた2018年。
盛り上がる県内各地の
取り組みをお届けします。

取材協力



鹿屋市文化協会事務局

地域文化の魅力を発信している。市教育委員会から依頼を受け、歌舞劇の運営に取り組む

●鹿屋市北田町11107(鹿屋市文化会館内)
☎Tel.0994-44-5115

明治維新関連イベント

創作市民歌舞劇 「西郷どんと大久保どん」

- 開催日 12月2日(日)
- 開演時間 <昼>13:00 / <夜>18:00
- 開催場所 鹿屋市文化会館
- 入場料 無料(要入場整理券)※

※詳しくは鹿屋市文化協会事務局までお問い合わせください

イベント詳細はこちら▶ [かごしま明治維新博](#)

西郷と大久保を描き出す、 地域でつくるミュージカル

劇中の歌や踊りに地域の郷土芸能などを取り入れた創作市民歌舞劇「西郷どんと大久保どん」が、12月2日、鹿屋市で公演されます。史実を踏まえ、2人の友情に新たな視点の創作を加えた物語で、「鹿屋文化維新」と銘打って企画されました。

出演者は総勢100名。そのうち37名は公募により市内外から集まった出演者で、小学生から主婦、会社員、お年寄りまでさまざまな方が地元の文化芸術団体と一緒に練習の成果を披露します。第一鹿屋中学校3年の前原佳乃さんは、以前から演劇活動に熱心だった兄が本作に出演することを知り「自分も同じ舞台上に立ってみたい」と参加を決意したそうです。

最年長71歳で演劇は初体験という江口辰起男さんは、「こんな機会はめったにない。みんなと頑張りたい」と意気込みを語りました。

また、鹿屋市出身の演出家、松永太郎さんと作曲家の田口和行さんは、週2回の稽古現場を見ながら出演者に合った脚本・音楽を作り上げました。松永さんは「目の前の熱い舞台を通じて、観客の皆さんに150年前の2人の人生に触れて欲しい。この取り組みが地域でエンターテイメントをつくる新しい文化の創造に繋がってくれば」と舞台への思いを語ってくれました。たくさんの方が合わさった迫力のステージを、ぜひご覧ください。

みんなが明治維新
150周年を
盛り上げよう!

